



第31回総会資料

千葉の会の20年度の活動実績と 今後の課題

会場：船橋市勤労市民センター

2021年5月9日(日)

千葉骨髓バンク推進連絡会

会長 梅田 正造



千葉骨髓バンク推進連絡会の紹介①

私たち「**千葉骨髓バンク推進連絡会**」は、白血病をはじめとする血液疾患の患者さんを救うため、**ドナー登録の推進**や**日本骨髓バンク**を支援する活動を行っているボランティア団体です。また、**造血幹細胞移植医療体制の充実**を訴え、県民の皆さまに骨髓バンクについて**正しく理解**して頂くための**普及活動**も行っています。

当会は、**91年2月**に結成され、現在に至っています。会員は患者関係者、医療関係者、一般ボランティアで構成されています。そして一人でも多くの患者さんとその家族が**笑顔を取り戻す日**が来るように、医療講演会・相談会及び「**コンサートと落語会**」の開催、イベント等での宣伝活動、ドナー環境向上のために**ドナー助成制度及びドナー休暇制度**の関係機関への導入要請、千葉県のドナー登録者**2万人**を目標に**献血併行登録会**の開催、パンフレット・会報の発行による**社会啓蒙活動**、**ケア帽子**の病院への寄贈、**いのちの輝き展**開催などを行っています。**20年度に設立30周年**を迎えました。

また、千葉県の公的機関である**千葉県造血幹細胞推進協議会**にボランティア団体の代表として参加しています。



千葉骨髓バンク推進連絡会の紹介②

活動内容

- 定例会

毎月第1日曜日に船橋市市民活動サポートセンター(船橋駅前フェイス5階)にて定例会を開催しています(総会は5月)
- ドナー登録会

日本赤十字社献血会場での併行登録会に協力(県市町村役場、大学、ショッピングセンター、企業、繁華メッセ、健康祭り、イベントなど)
- 普及啓発活動
 - ①ドナー登録会での普及啓発
 - ②チャリティコンサートと落語会の開催
 - ③会報の作成と各団体、医療機関等への配布
 - ④「あやちゃんの贈り物展」、「MAMOのメッセージ展」、「いのちの輝き展」等の開催
 - ⑤アクアラインマラソン、県内各地の健康祭り、イベント、企業祭り等でのPR活動
 - ⑥街頭キャンペーン

10月強化月間、各種記念キャンペーン、キャラバン
 - ⑦ポスターの掲示、チラシ・ティッシュの配布、募金箱の設置、報道機関へのイベント掲載依頼
- 各種団体への支援要請
 - ①県、市町村、千葉県赤十字血液センターへのドナー登録促進要請
 - ②ロータリークラブ、ライオンズクラブ、青年会議所等への支援要請
- ドナー支援

骨髓移植ドナー支援事業、ドナー助成金制度・ドナー休暇制度導入を県市町村、事業者団体等に働きかけ
- 患者支援
 - ①白血病フリーダイヤルへの相談員派遣
 - ②患者家族向け小冊子の配布
 - ③全国骨髓バンク推進連絡協議会に設置されている患者支援基金の紹介
 - ④患者さん用ケア帽子の作製と病院への寄贈



始めてみませんか

ボランティアとしてどなたにでも出来る事がいろいろあります。
“骨髓バンク＝登録”だけが全てではありません。さあ、あなたも出来る事から始めてみませんか。

会員になる

年会費：3,000円(学生1,000円)

定例会は、毎月1回開催

会員の方には、活動報告やイベントのご案内を掲載した会報を随時郵送致します。

現在、会員数約40名

参加する・PRする

何かやってみたくなったらお気軽に声を掛けて下さい。例えば、イベントでのティッシュ配りなど少しでもお手伝い頂ければ助かる事が色々あります。

参加することで新たな交流も生まれます。

日常のPRの一環として、骨髓バンクのポスターやパンフレット、患者支援募金箱を、あなたの会社や学校、お店や事務所などに置いて下さいませんか。

募金する

ボランティア団体として地域に根ざした積極的な活動を進めるため、資金面でのご協力を募ります。当会の運営は、会費と皆様からのご寄付によって支えられております。

【郵便振替】00160-6-547168

千葉骨髓バンク推進連絡会 へて

切手、はがき(書き損じも可)などによるご寄付もお受け致します。

相談する

(主催：認定NPO法人 全国骨髓バンク推進連絡協議会)

患者さんや家族のための窓口です。

毎週土曜日10時～16時

白血病フリーダイヤル 0120-81-5929

(第2・第4週は血液内科専門医も相談に応じます)

千葉骨髓バンク 推進連絡会

白血病などの血液疾患の患者さんを救うため、ドナー登録の推進やドナーの環境整備改善活動等を行い、素晴らしい骨髓バンクを築くための活動を行っているボランティア団体です。



全国キャラバンにて千葉県赤十字血液センター訪問 (H27年6月)

〒267-0054 千葉市緑区大高町18-37 北村方

TEL/FAX 043-497-5083

<http://www.marow.or.jp/chiba/>

郵便振替口座 00160-6-547168

ゆうちょ銀行 店番019-0547168





千葉骨髓バンク推進連絡会の紹介③

愛と善意を結集した すばらしい骨髓バンクを 築くために

私たち「千葉骨髓バンク推進連絡会」は、白血病をはじめとする血液疾患の患者さんを救うため、ドナー登録の推進や、ドナーの環境整備改善活動等を行い、素晴らしい骨髓バンクを築くための活動を行っているボランティア団体です。

また、造血幹細胞移植医療体制の充実を訴え、県民の皆さまに骨髓バンクについて正しく理解して頂くための普及活動も行っています。

当会は平成3年2月に結成され、現在に至っています。会員は、患者関係者、医療関係者、一般ボランティアで構成されています。

一人でも多くの患者さんとその家族が笑顔を取り戻す日が来るように、千葉県のだナー登録者2万人を目標に活動しています。

普及啓発グッズ

キティのポケットティッシュ



骨髓バンク登録記念 3色ボールペン



野田夏祭り踊り七夕(8月)

野田 野田夏祭り踊り七夕(8月)

イオン柏店幸せの黄色いレシートキャンペーン

成田市でのチャリティーコンサートと落語会(11月)

成田 成田市でのチャリティーコンサートと落語会(11月)

流谷 流谷

野田 野田

船橋 船橋

野田 野田

成田 成田

大網白里 大網白里

木更津 木更津

鴨川 鴨川

箱根駅伝(1月)

船橋フェイスでの定例会(第1日曜日)

全国キャラバン 習志野市役所(6月)

高尾マゼフリーマーケットでの登録会(5月)

アクアラインマラソン(10月)

龜田総合病院での骨髄バンク推進

「友情歌謡のバラード」での支援活動

ケア帽子の作成と寄贈

いのちの輝き展開催

ドナー登録受付は、千葉県内の下記献血ルーム及び献血会場でできます

献血ルーム	電話番号	住所	定休日
モノレールちば駅献血ルーム	043-224-0332	千葉市中央区新千葉1-1-1 千葉都市モノレール千葉駅構内	年末年始
運転免許センター献血ルーム	043-276-3641	千葉市美浜区浜田2-1 千葉運転免許センター内	※1
津田沼献血ルーム	047-493-0322	船橋市前原西2-19-1 津田沼バルコB館6階	年末年始※2
献血ルームフェイス	047-460-0521	船橋市本町1-3-1 Faceビル7	年末年始
松戸献血ルームPure	047-703-1006	松戸市松戸1307-1 松戸ビル1階	年末年始
柏献血ルーム	04-7167-8050	柏市柏2-2-3 榎本ビル5階(1階みずほ銀行)	年末年始

※1 毎週土曜日、祝日、12月29日～1月31日 ※2 商業施設の休館日

骨髓バンク登録についてのお問い合わせは (公財)日本骨髓バンクへどうぞ 03-5280-1789



全国骨髄バンク推進連絡協議会①

特定非営利活動法人・**全国骨髄バンク推進連絡協議会** (略称: 全国協議会)には、日本全国で骨髄バンク推進のために草の根運動を展開している**ボランティア団体が会員として加盟**しています。

その加盟団体は主に都道府県単位で一つの団体を構成しています。**2021年3月現在の加盟団体数は36団体、協力団体は36団体**です。

全国協議会も**20年度に設立30周年**を迎えました。

千葉骨髄バンク推進連絡会 (千葉の会) は、全国骨髄バンク推進連絡協議会の会員です。

千葉の会の**会長 梅田正造**は、**全国協議会の副理事長**を務めています。また**厚生労働省**の造血幹細胞移植委員会委員、造血幹細胞移植医療体制整備事業選定_評価会議委員、**日本骨髄バンク**の評議員、**千葉県**の千葉県造血幹細胞移植推進協議会委員等に就任しています。



仲田順和 会長
(13年6月就任、
醍醐寺座主)



田中重勝 理事長
(17年7月就任)
岐阜の会代表



梅田正造 副理事長
(17年7月就任)
千葉の会会長



全国骨髄バンク推進連絡協議会②

役員と所管

任期 2019年7月1日～2021年6月30日

役職	氏名	所管
会長	仲田 順和	(醍醐寺座主)
副会長	渋谷 俊徳	(会社社長、一般社団法人会長)
副会長	東井 朝仁	(元厚生労働省、一般社団法人理事長)
副会長	野村 正満	(放送作家、元運営委員長、前理事長)
理事長	田中 重勝	全体統括、ブロックセミナー(東海北陸)
副理事長	村上 忠雄	協議会会計、渉外(東日本、要望時対応)、「白血病と言われたら」編集委員、事務局支援
副理事長	若木 換	患者支援(佐藤きち子基金)、東京マラソン(事務局支援)ブロックセミナー(関東甲信越)、設立30周年記念大会担当
副理事長	梅田 正造	東京マラソン(統括)、協議会ニュース編集、ホームページ、事務局支援
副理事長	山村 詔一郎	協議会ニュース編集、渉外担当(西日本)
理事	菅 早苗	患者支援(基金総括)、ブロックセミナー(東北)
理事	加藤 弦	19年12月逝去 (ブロックセミナー(北海道))
理事	笠原 千夏子	協議会ニュース編集、ブロックセミナー(関東甲信越)
理事	北折 健次郎	WBMT対応、国際交流(医療アドバイザー)
理事	山口 明大	協議会ニュース編集、ブロックセミナー(中四国)
理事	浅野 祐子	患者支援(こうのとりにん基金)、「白血病と言われたら」編集委員、ブロックセミナー(近畿)
理事	辻 枝雄	患者支援(志村大輔基金)、「白血病と言われたら」編集委員、ブロックセミナー(九州)
監事	陽田 秀夫	(一級建築士、元運営委員長)
監事	一樂 邦彦	(弁護士)



全国骨髄バンク推進連絡協議会③

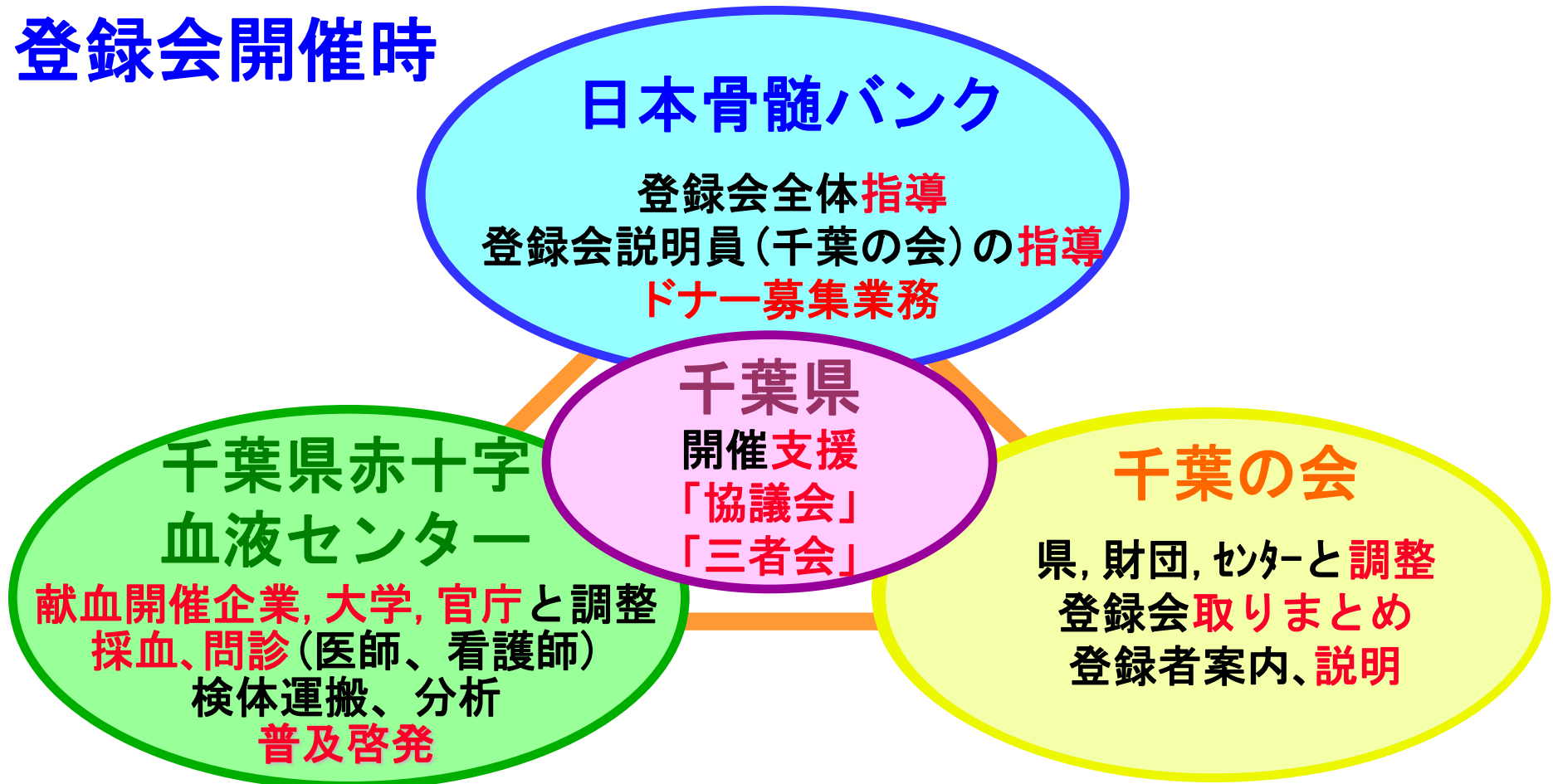
主な活動内容は、以下の4つです。

1. 骨髄バンクの普及啓発とドナー募集支援活動
2. 患者・家族の支援活動
 - * 病気情報ハンドブックの発行・配布
 - * 白血病フリーダイアルの設置・運営
 - * 患者支援基金による経済的助成活動
3. ドナー支援活動
 - * パンフレットの配布
 - * ドナーサポートダイアルの設置・運営
 - * ドナー休暇・助成制度の促進活動
4. 骨髄バンク及び医療充実の要望活動



日本骨髓バンク、血液センター、県、千葉の会の関係

登録会開催時



「協議会」：千葉県造血幹細胞移植推進協議会 1回/年

「三者会」：千葉県（薬務課）、千葉県赤十字血液センター、千葉骨髓バンク推進連絡会（千葉の会）の実務打合せ会議 1～3回/年



20年度の総括

今年度、千葉の会は**設立30周年**を迎え、記念行事の**医療講演会**を計画しましたが、**中止**になりました。20年1月に中国武漢で発生した**新型コロナウイルス**は、日本中に蔓延しました。千葉県では4月7日(火)に**緊急事態宣言**が発令され、5月25日(月)に解除されたものの終息に至らず、企画した**多数の行事が中止や延期、ZOOM開催**になりました。21年1月8日(金)には**2度目の宣言**が発令され、3月7日(日)解除予定が21日(日)に延長されました。

◆中止、延期になった行事

- ①**医療講演会** ②**骨髓バンクチャリティ コンサートと落語会** ③**アクアラインマラソンでの普及啓発** ④**ドナー登録会(20年4~6月)** ⑤**東京マラソンでの支援活動** ⑥**箱根駅伝での普及啓発** ⑦**野田夏まつり躍り七夕で普及啓発と説明会** ⑧**幕張メッセ「東京オートサロン」 「フリーマーケット」での普及啓発と献血併行登録会** ⑨**いのちの輝き展** ⑩**三者会**

◆ZOOM開催、書面開催

- ①**第30回総会** ②**定例会** ③**千葉県造血幹細胞移植推進協議会(書面)**

◆**千葉県内のドナー助成制度導入活動**は、54市町村中**47市町**が導入。導入率**87%**。

◆**ドナー休暇制度導入活動**は、**県議会議員、市町議会議員**に支援要望。

◆11月14日(土)、15日(日)、代々木公園で**スノーバンク(東京雪祭)登録会**を関東4団体と共催した。**登録者85人**、献血者**271名**だった。

◆都道府県別の千葉県のドナー登録者数は、**12位**で変わらず。

対象人口千人当りにおける登録者は、全国ワーストは**7位**で変わらず。

◆**ケア帽子製作**は、日赤奉仕団の方々の支援を受け順調。8病院へ**510個**寄贈した。

◆登録者減対応で**献血併行型登録会**の年間回数を235回→332回→369回と増加していたが、**161回と激減**。登録者も865名→938名→**1,522名から492名と激減**。一方、献血ルームの登録者も550名→1,379名→**781名と陰りが見えていたが、518名と更に激減**し対策が必要。若者の登録者を増やせる**大学での開催ゼロ**。



骨髄バンク／日本の現状

- ◆日本では毎年約**10,000**名が、**白血病**や**再生不良性貧血**という重い血液の病気を発病。
- ◆薬で治癒しない約**2,000**名が、**移植**を希望
- ◆日本のドナー（骨髄提供者）の登録者は
21年3月末で
530,953名（千葉県**18,197**名）
- ◆日本骨髄バンクを介して移植を希望した患者さんの約**60%弱**しか移植を受けられていません。全ての患者さんが移植を受けられるようにするため、今後も一人でも多くの方の**ドナー登録が必要**です。
千葉県目標 20,000名
→ **ドナー登録会**を多く開催（献血時の声掛けが重要）



造血幹細胞移植の実施体制 (2020年11月末現在)

21年2月2日 (日本骨髓バンク) 地区普及広報委員・説明員研修会資料

日本造血細胞移植データセンター

- ◎ 造血幹細胞移植成績(患者/ドナー)集計・解析事業
- ◎ 造血幹細胞移植関連研究事業

厚生労働省

- ◎ 骨髓・末梢血幹細胞提供幹旋事業の許可
- ◎ 臍帯血供給事業の許可
- ◎ 造血幹細胞提供支援機関の指定

ボランティア団体

- ◎ 造血幹細胞提供に関する普及啓発
- ◎ 造血幹細胞ドナー登録等の推進
- ◎ 患者さんの支援

ドナー登録者



ドナー登録者数
531,010人

①ドナー登録

⑥コーディネート

④ドナー検索等

日本骨髓バンク

2014.4.1許可

骨髓・末梢血幹細胞移植の コーディネート

- ・レシピエント登録者 1,838人
- ・移植実施数(2019年度) 1,232件

⑦コーディネート

③患者登録

臍帯血採取施設



臍帯血採取施設 97施設

①臍帯血の保存・登録

日本赤十字社

2013.10.1指定

造血幹細胞提供支援機関

- ◎ 骨髓ドナー・臍帯血のHLAデータを一元管理
- ◎ 各さい帯血バンクの連絡調整

⑤ドナー情報の提供等

②ドナー検索
②臍帯血検索

④保存臍帯血の情報提供

医療機関

- ・骨髓採取施設 193施設
- ・末梢血幹細胞採取施設 123施設
- ・移植実施施設診療科 249診療科



③提供申込

⑤臍帯血の提供

さい帯血バンク

2014.4.1許可

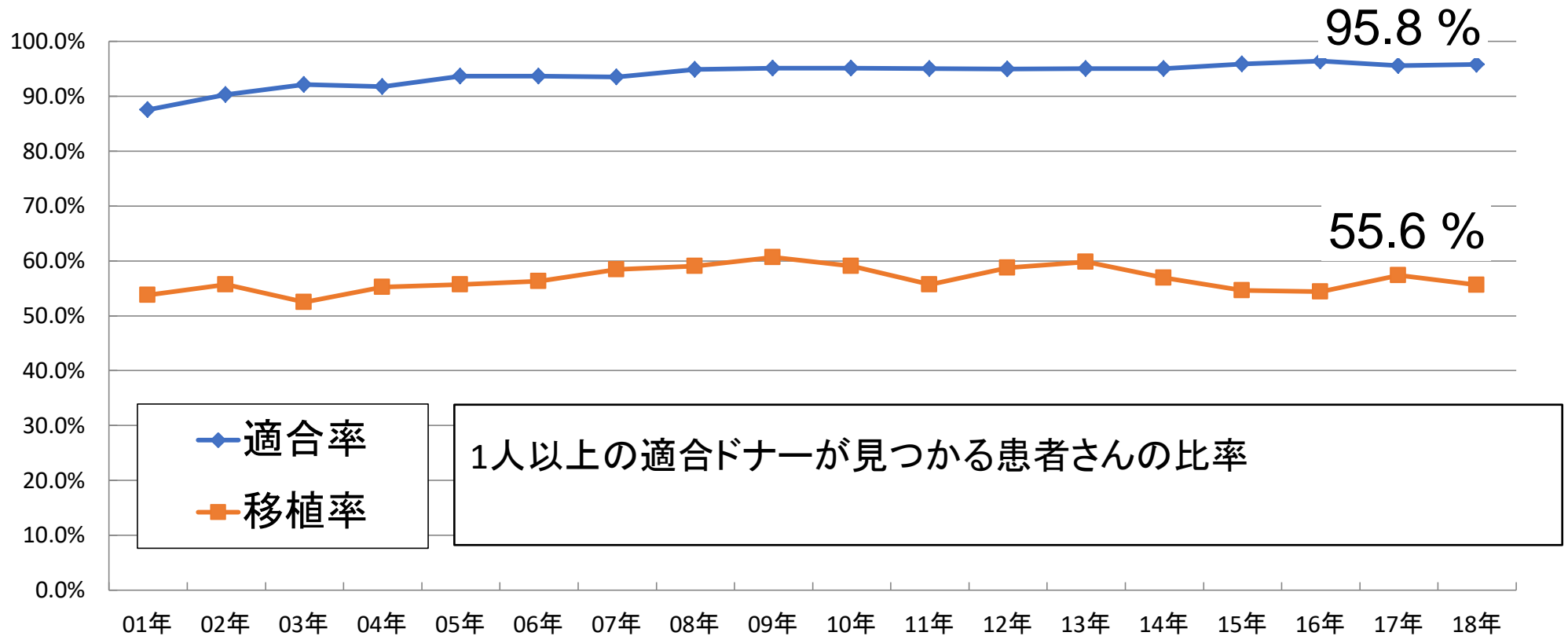
臍帯血の調整保存 移植医療機関への提供

- ・全国に6バンク
- ・臍帯血保存公開本数 9,218本(12/1現在)
- ・移植に用いた臍帯血本数(2019年度) 1,430本



国内患者のHLA（白血球の型）適合率と移植率

日本赤十字社、日本骨髄バンク調べ

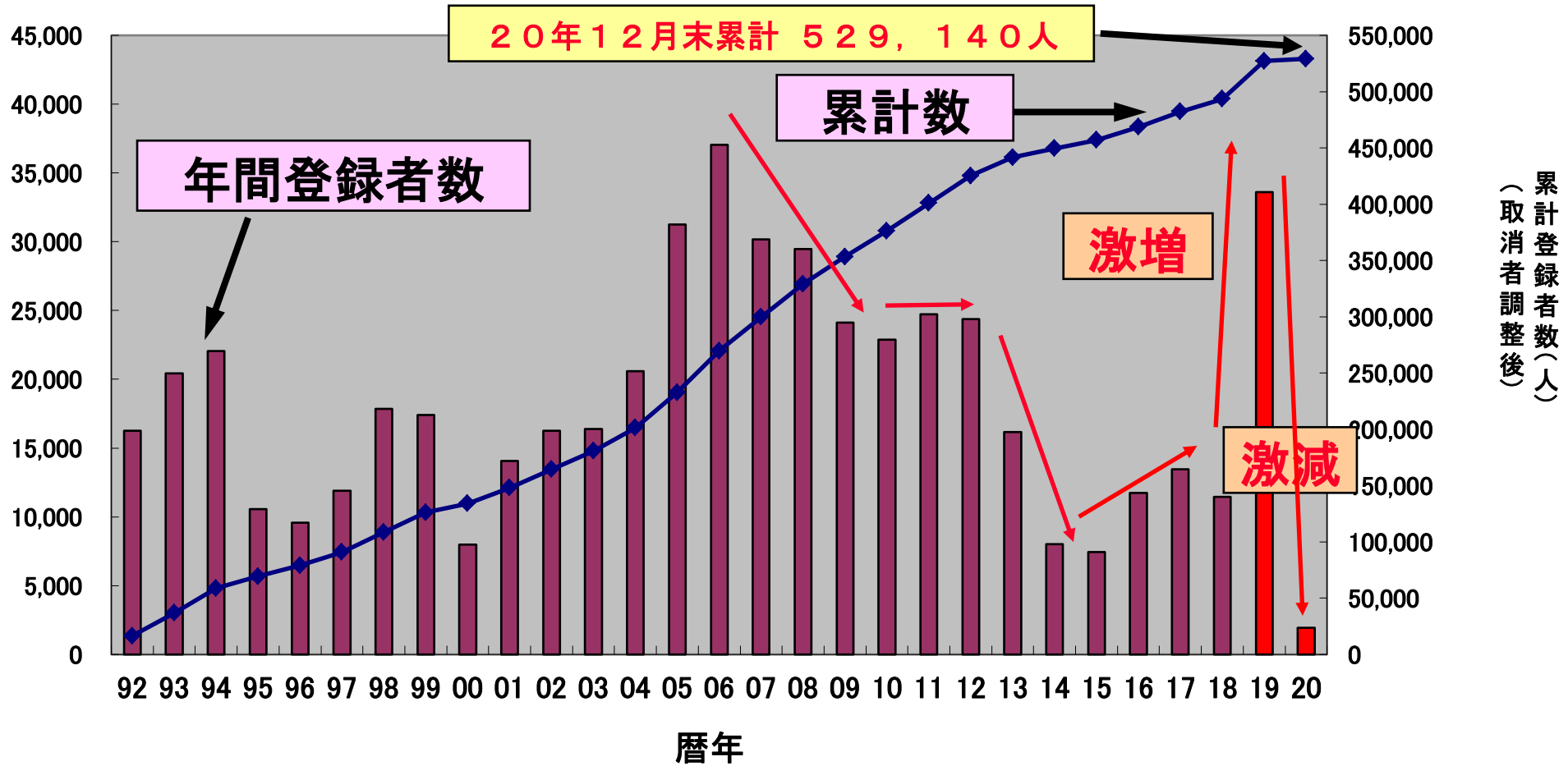


※移植率は、年間の新規患者登録数に対する移植数(国内ドナー+海外ドナー)の割合

◆日本骨髄バンクを介して移植を希望した患者さんの約60%弱しか移植を受けられていません。



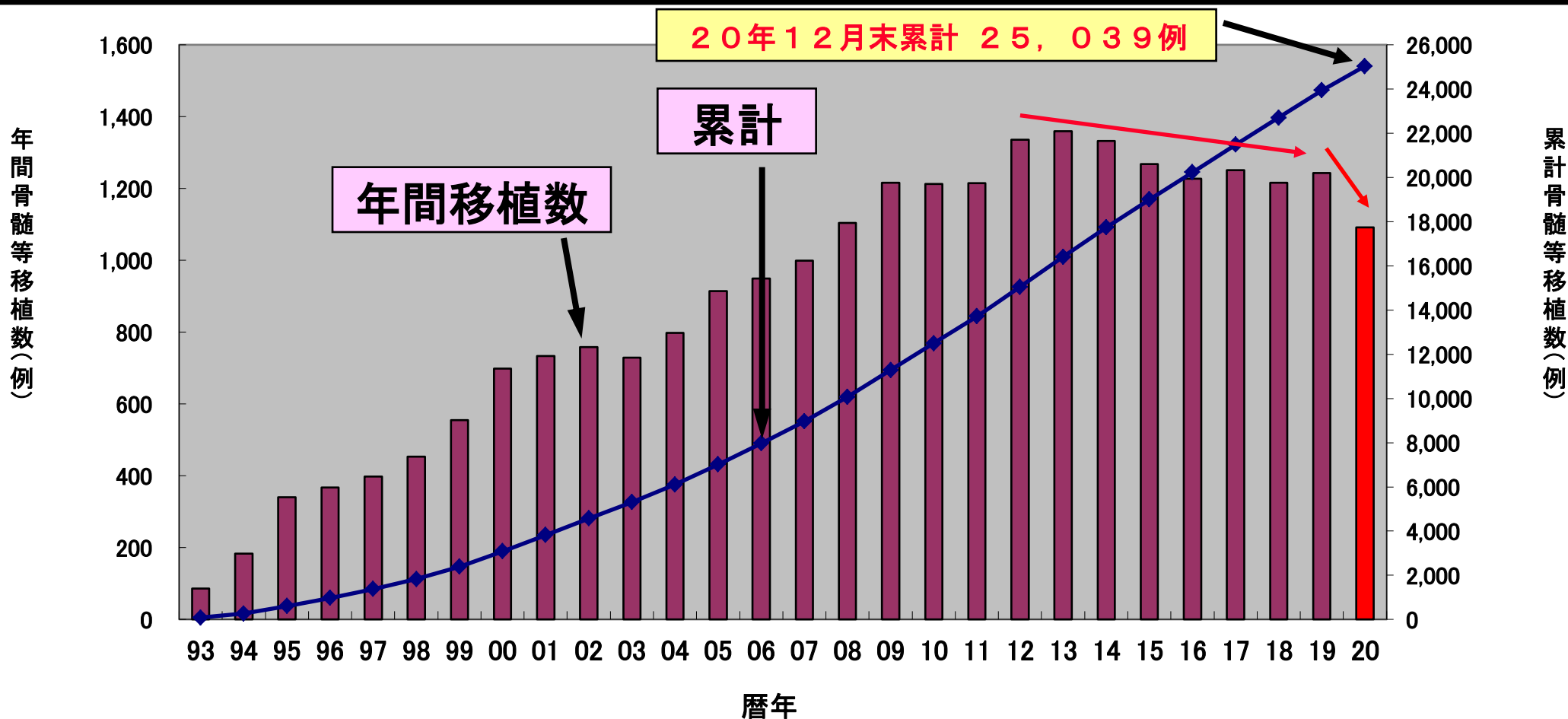
全国のドナー登録者数実績



◆登録者数は過去最高だった06年以降、広告機構広報が無くなった影響等で15年まで減った。19年は池江璃花子さん効果で激増。20年はコロナ禍で激減。20年12月末、累計529,140人。



全国の骨髄・末梢血幹細胞移植実績



◆年間移植数(暦年)は、13年に過去最高(1,360例)を更新。その後、さい帯血移植の増加等の影響もあり若干減少傾向。20年はコロナ禍で更に減少。20年12月末、累計25,039例。



造血幹細胞移植実績の推移（非血縁者間）

21年3月3日 第58回（厚生労働省）造血幹細胞移植委員会資料

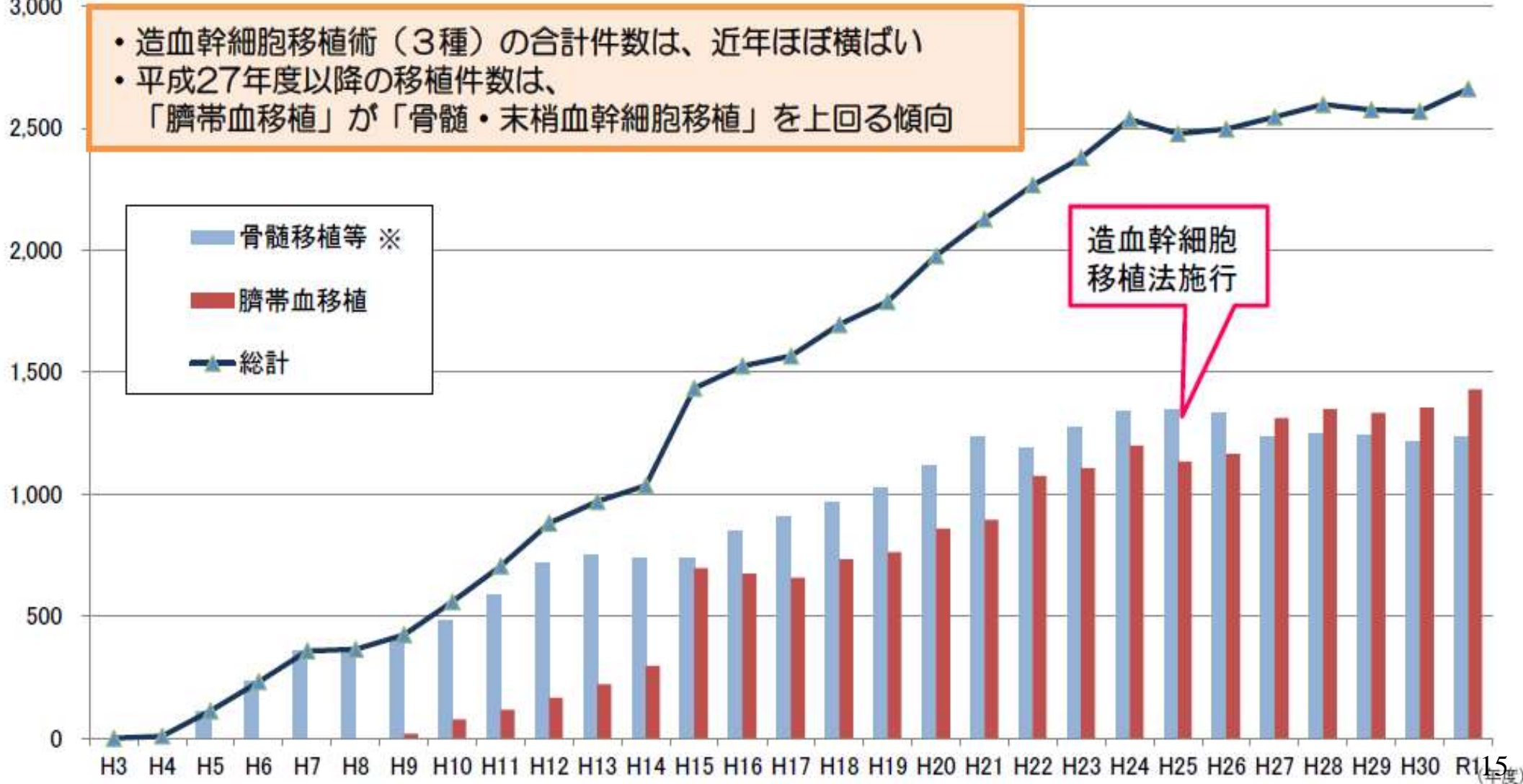
※骨髄移植等とは、骨髄移植と末梢血幹細胞移植をいう。

※末梢血幹細胞移植は平成22年10月より導入されており、令和2年3月末現在、925例が実施されている。

※移植件数は各年度末現在の数値。

(単位：件)

- 造血幹細胞移植術（3種）の合計件数は、近年ほぼ横ばい
- 平成27年度以降の移植件数は、「臍帯血移植」が「骨髄・末梢血幹細胞移植」を上回る傾向



造血幹細胞移植法施行

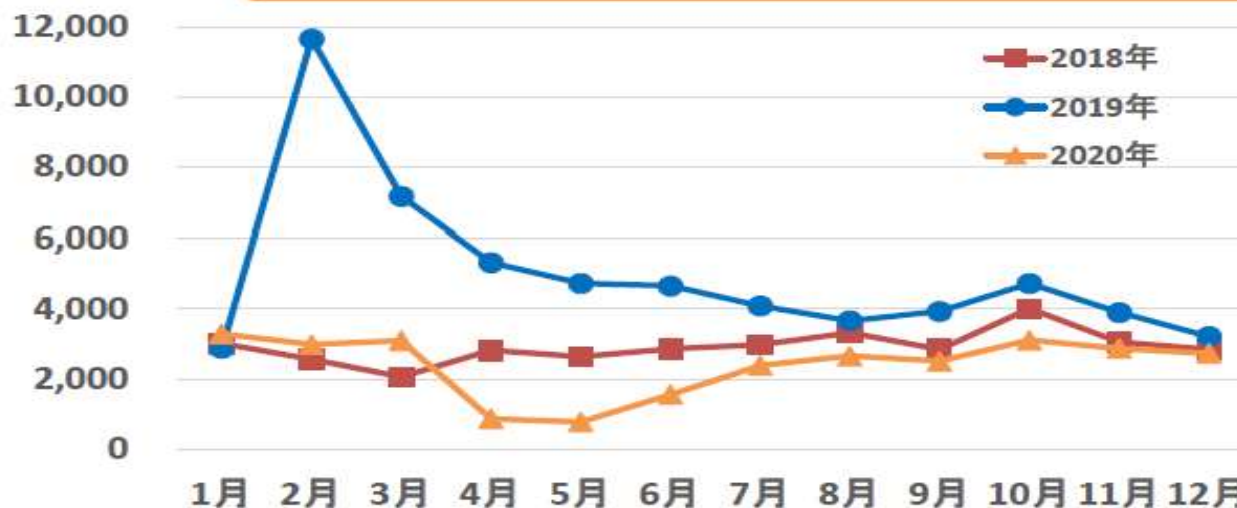


新型コロナウイルス禍中での造血幹細胞移植

21年3月3日 第58回（厚生労働省）造血幹細胞移植委員会資料

1. 提供希望者（ドナー登録者数）

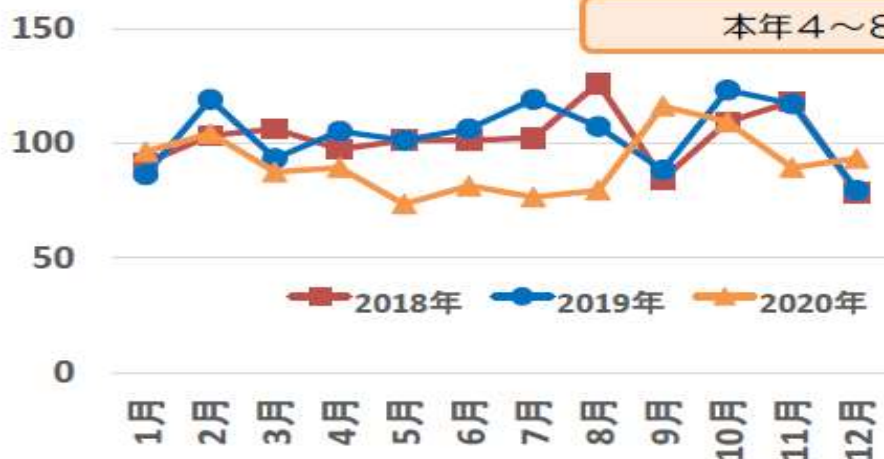
本年4～6月に大幅な減少が見られたが、7月以降徐々に回復



2. 非血縁者間移植実績数（臍帯血移植を除く）

3. 非血縁者間移植実績数（臍帯血移植）

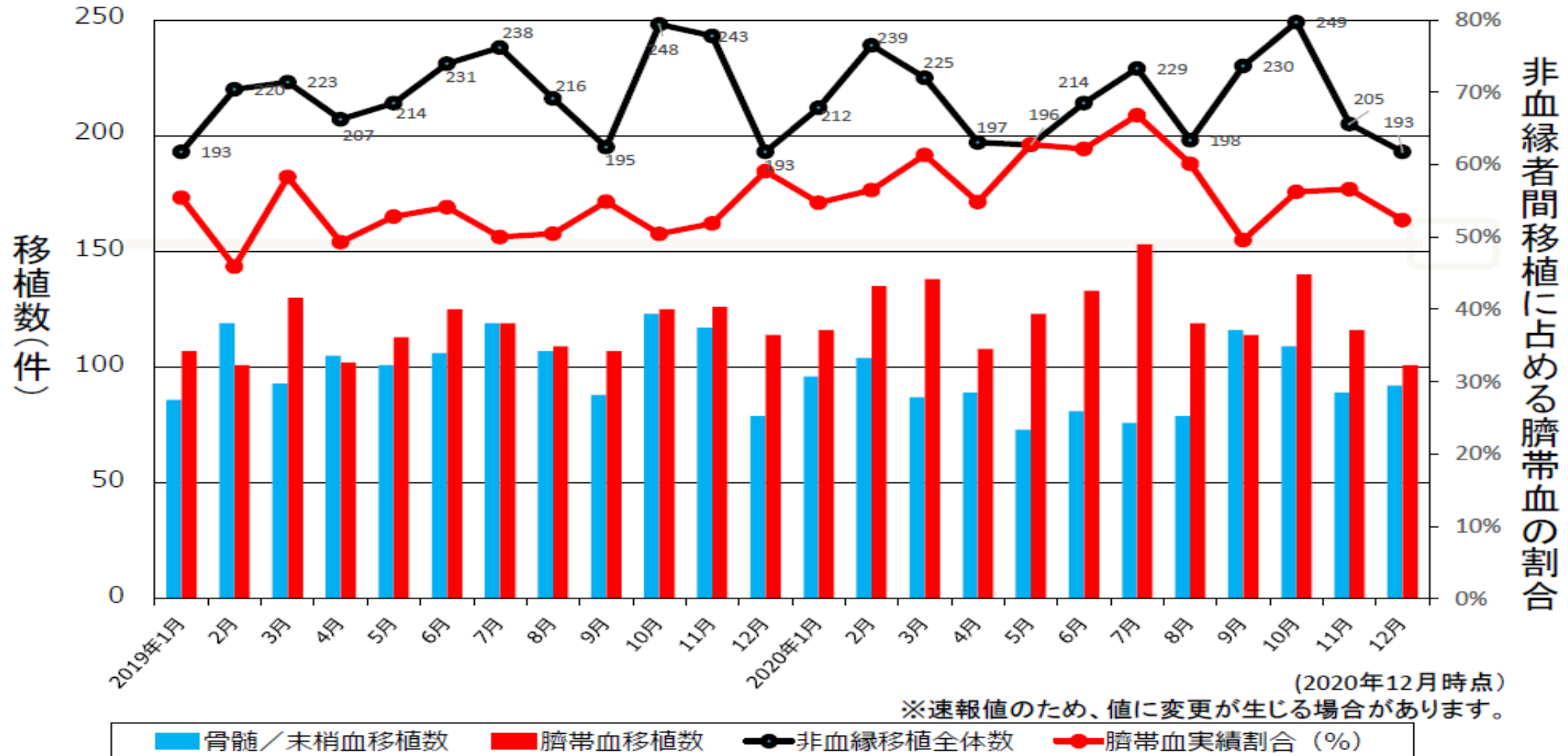
本年4～8月に骨髓・末梢血幹細胞移植が減少し、臍帯血移植が増加





非血縁者間 骨髓・末梢血幹細胞移植数と 臍帯血移植数の推移(2019~2020年)

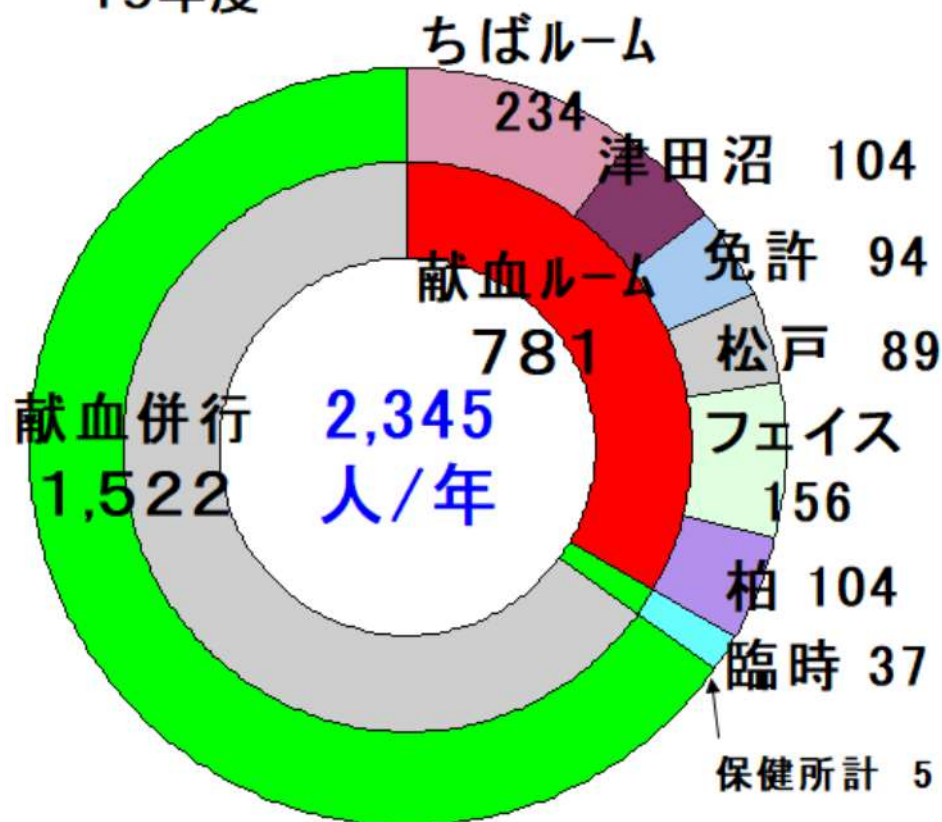
21年3月3日 第58回 (厚生労働省) 造血幹細胞移植委員会資料



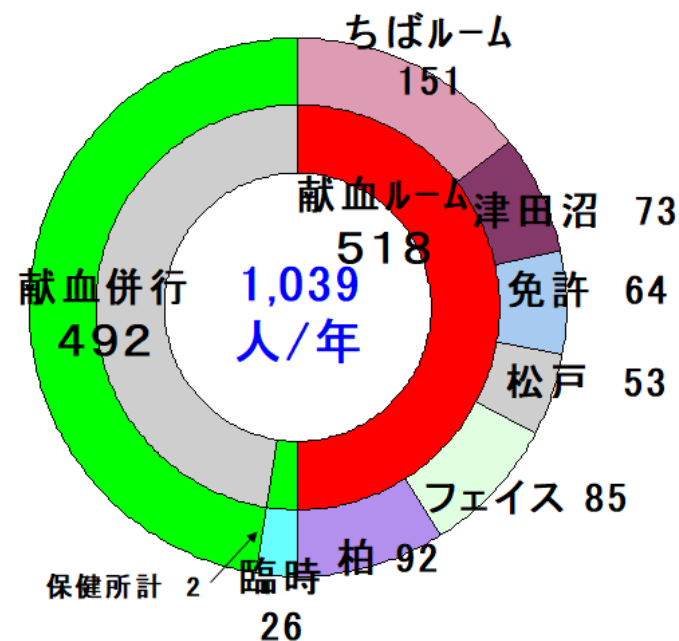


20年度千葉県のドナー登録実績

19年度



20年度

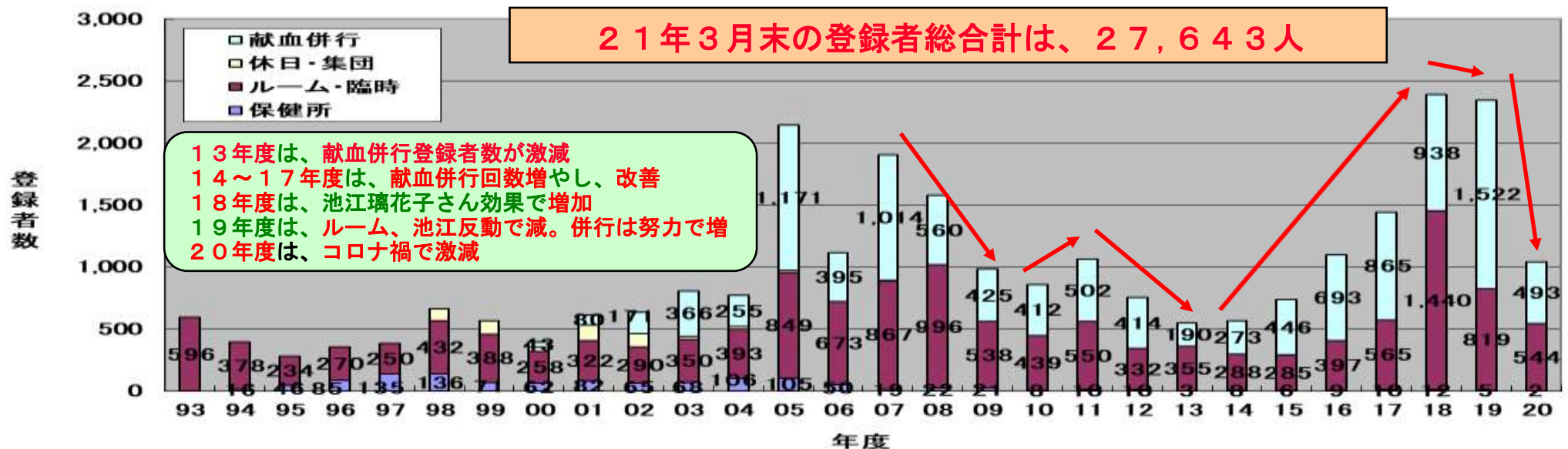
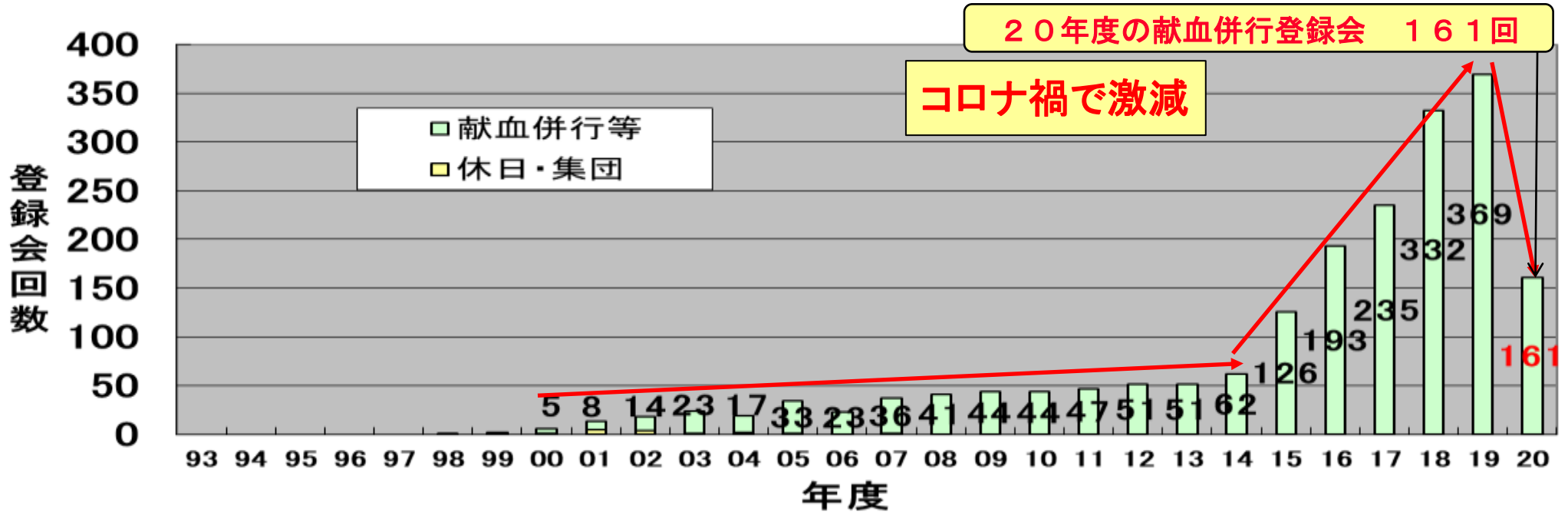


	献血ルーム	献血併行	他	計
18年度 (池江効果)	1,379人	938人(332回)	73人	2,390人
19年度	781人	1,522人(369回)	42人	2,345人
20年度	518人	492人(161回)	26人	1,039人

◆ 19年度は、献血併行の頑張。 20年度は、コロナのため激減。



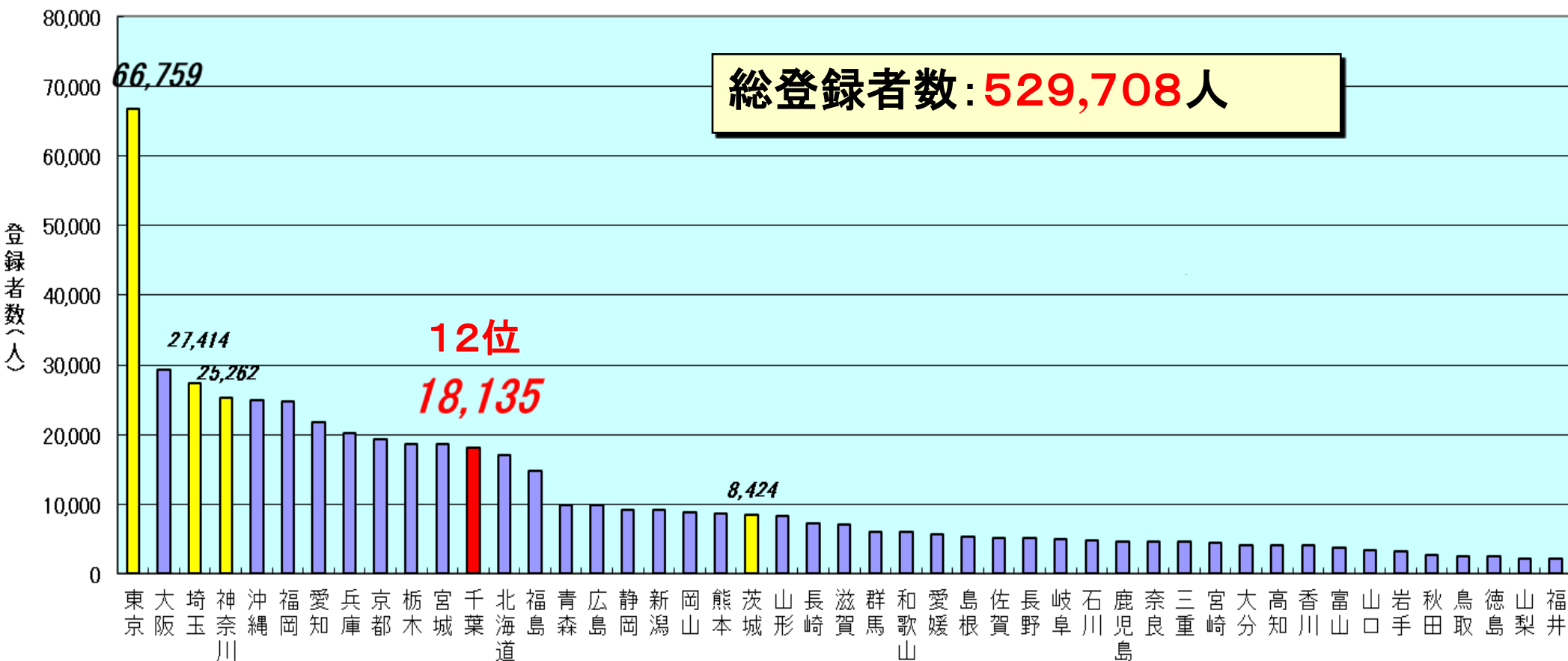
千葉県の年度別登録者数と登録会回数





都道府県別 ドナー登録者数

2021年1月末現在

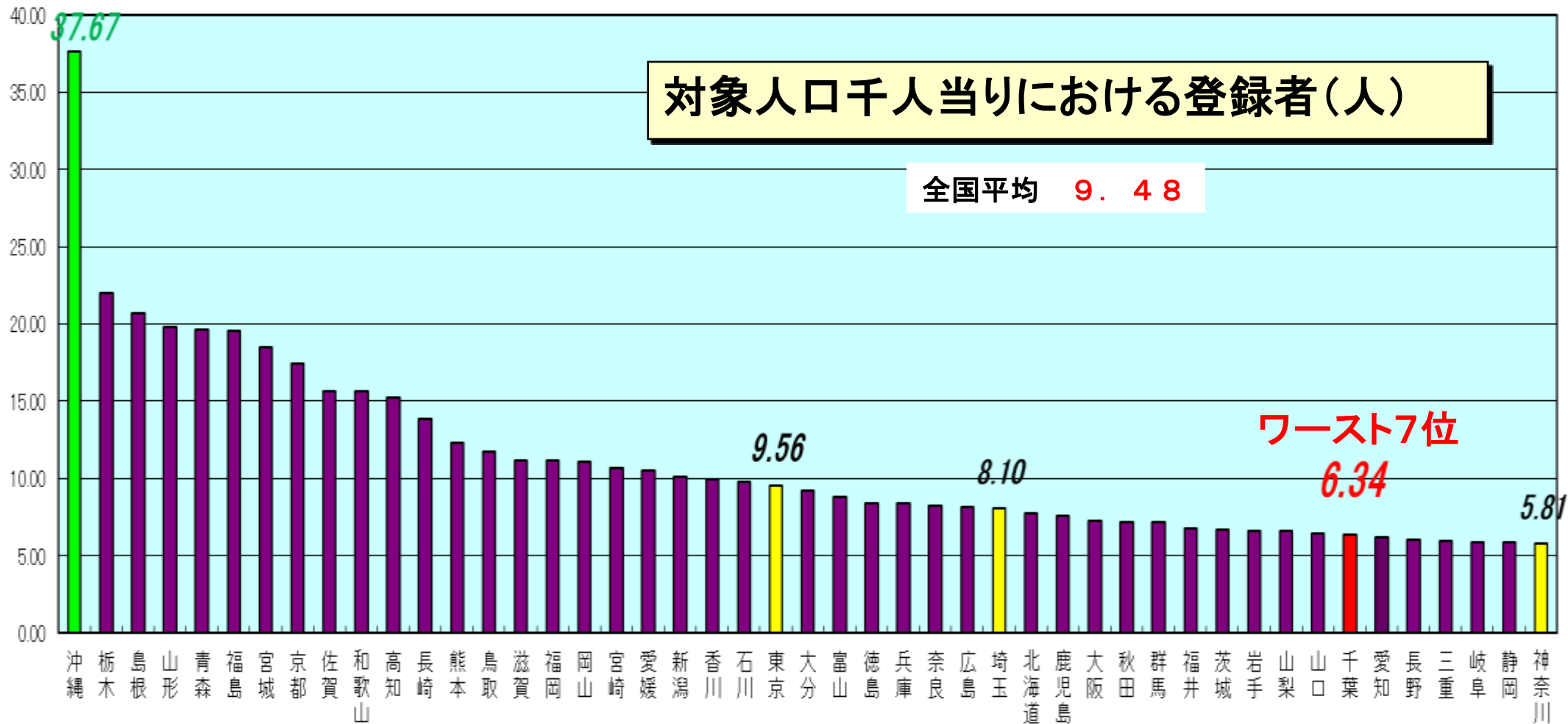


- ◆ **千葉**は13～18年14位、19年13位、**20年、21年12位**。
- ◆ **東京1位**変わらず。埼玉3→2位、神奈川6→3位に**アップ**。
- ◆ **沖縄**は19年の3位から**20年5位にダウン**。21年5位**変わらず**。



都道府県別 ドナー登録者割合比較

2021年1月末現在

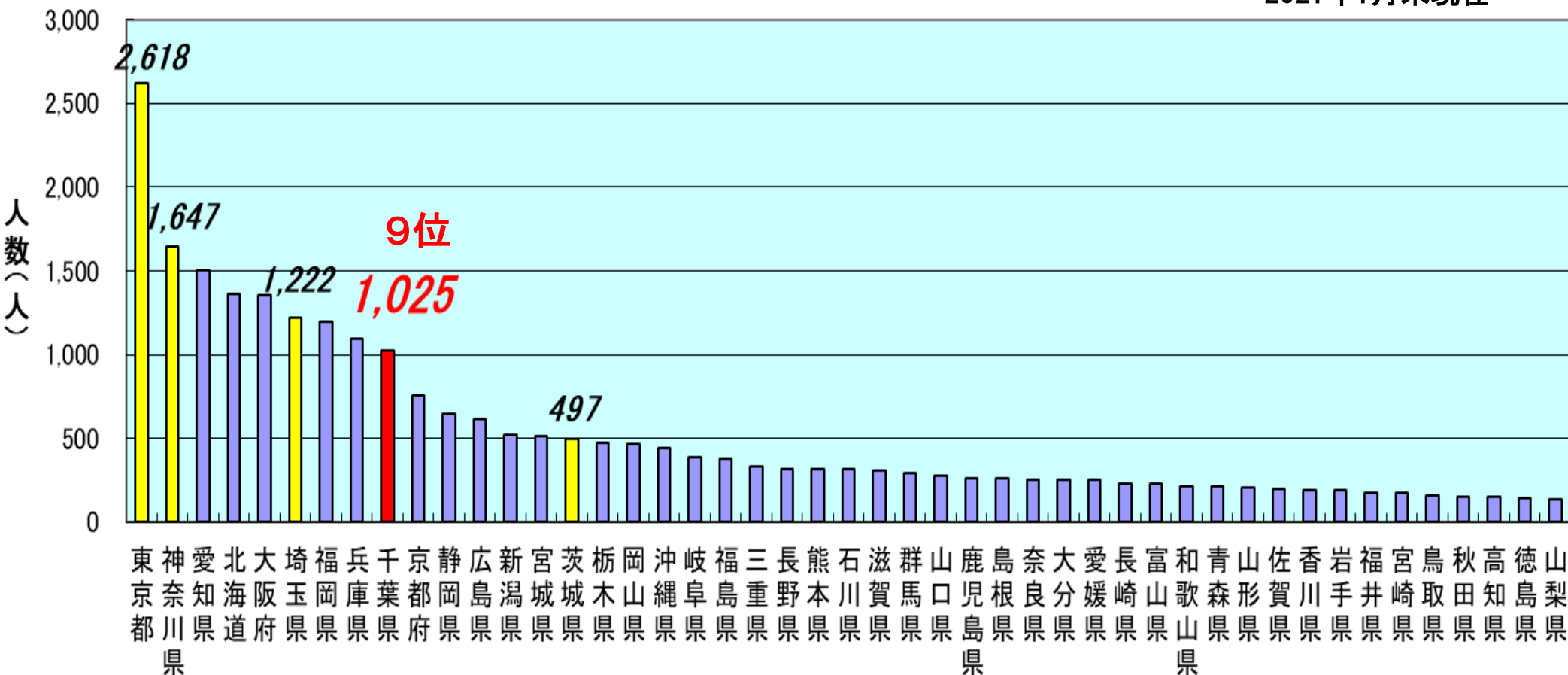


- ◆千葉県は昨年、19年から3ランク下がリワースト7位。21年は変わらず。(全国ワースト:21,20,年7位、19年10位、18年7位、17年6位)
- ◆沖縄は、他を凌駕する1位(37.67)継続。



都道府県別 骨髄液提供者数

2021年1月末現在

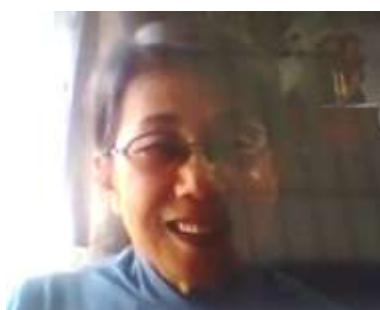


◆千葉県の骨髄液提供者数は、13年から
ベスト9位。(12, 11年8位、10年7位)



2020年度(令和2年) 第30回総会

(20.5.10 コロナのためZOOMで開催)



- ◆ **コロナ感染防止のため緊急事態宣言が発令され、初めてZOOMで総会を行った。**
- ◆ **事前に練習したが、4人の方が接続不調で入れず。**



いのちの輝き展開催 (16. 10. 13~24 浦安市役所ロビー)

会場の浦安市役所



浦安市役所ロビーで開催



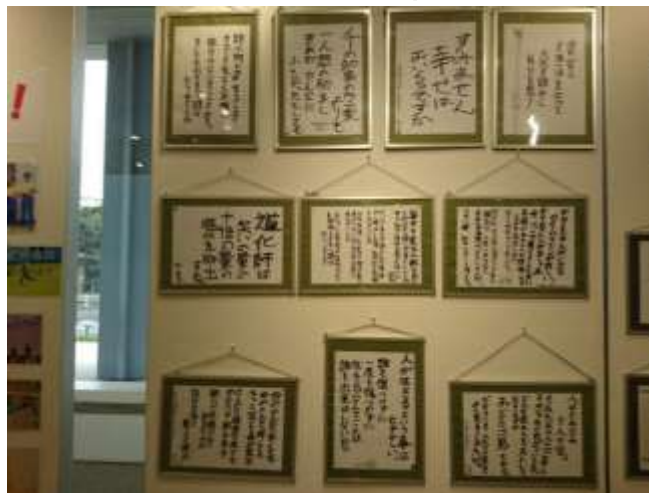
浦安市役所の岩田ご担当と



ケア帽子と「2万のありがとう」パネル



MAMOの熱い言葉



ドナー、移植患者さんの手紙





ケア帽子の寄贈と展示

手作りのケア帽子



JR姉ヶ崎駅ギャラリーでの展示
(18.10.1~10)



ケア帽子と一緒に寄贈した手作りグッズ



- ◆18年度は、10病院に520個寄贈
- ◆19年度は、9病院へ500個寄贈
- ◆20年度も、8病院へ510個寄贈



患者サロン 飾り寿司講習会 (16. 6. 26 全国協議会 事務所)

講師：千葉骨髓バンク推進連絡会の西島一恵さん



出来上がった飾り寿司



ライオンズクラブ国際協会333-C地区研修会での講演

(20.2.8 千葉県経営者会館)

会場の千葉県経営者会館



講演の様子



講演を聞くライオンズの皆さん



講演の様子



参加者 120名



関東・甲信越地区ブロックセミナー (21.3.27 コロナ禍のためZOOM開催)



◆全国協議会、千葉、東京、神奈川、埼玉、新潟のボランティア15名が参加



献血併行登録会（登録手続きの流れ）

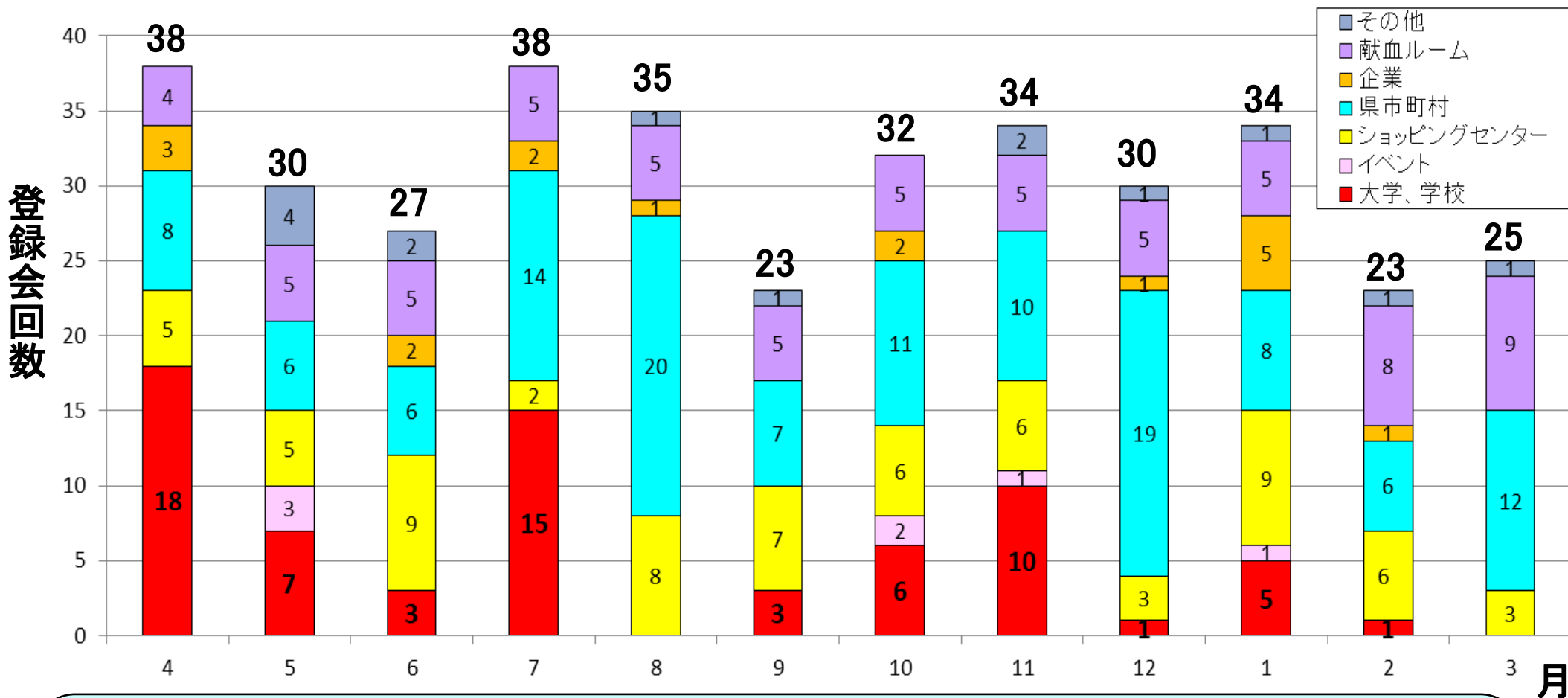
全工程で**15分程度**かかります

- ◆**受付**: 献血受付で献血手続き書類を記入後、登録受付をします。
- ◆**説明**: 説明員（**弊会ボランティア**）が、「登録手続き」記入要領を説明し、記入頂きます。
- ◆**問診、採血**: 千葉県赤十字血液センターの医師が問診をし、看護師が採血します。（献血用とは別に2ml採血して登録は終わりです）
- ◆**献血**: 血液センターの献血会場、献血車で献血下さい。
- ◆**ドナーカード**: 説明終了時にお渡しします。
（万が一問診で不適と判定された場合は返却下さい）





19年度の千葉の種類別献血併行登録会実績

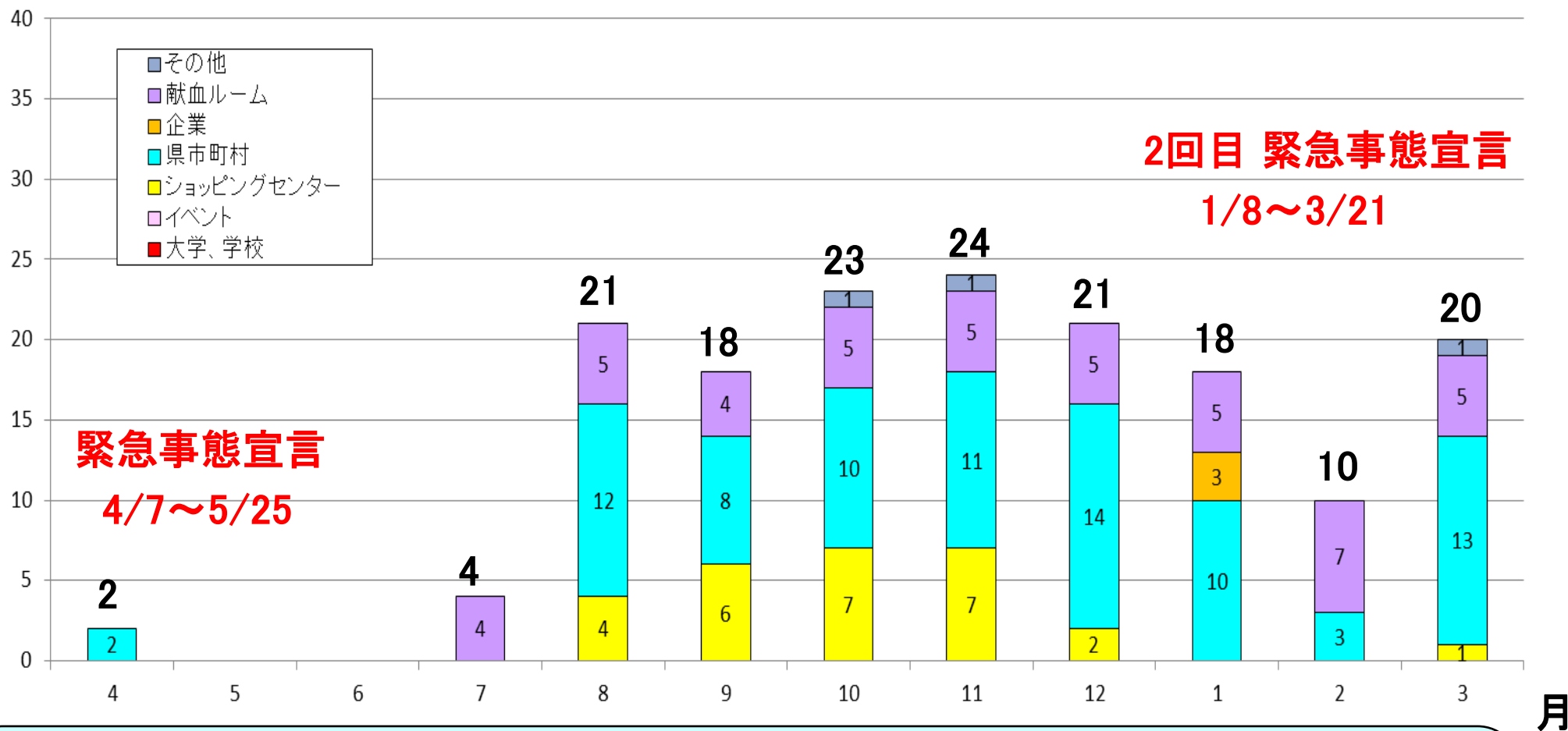


- ◆ 19年度の登録会回数は、過去最高の**369回**になった。
- ◆ **大学での開催**に力を入れている。**69回**開催した。
- ◆ **县市町村127回**、**献血ルーム66回**、**ショッピングセンター69回**。
- ◆ **2,3月はコロナの影響**で登録会がかなり**キャンセル**された。



20年度の千葉の種類別献血併行登録会実績

登録会回数



- ◆ 20年度の登録会は、2回のコロナの「緊急事態宣言」発令の中、3密対策の徹底を図り161回実施。
- ◆ 大学、イベントでの開催は、ゼロになった。
- ◆ 県市町村83回、献血ルーム45回、ショッピングセンター27回。



献血併行登録会開催増に対する説明員増対応

もみのき薬局で



もみのき薬局での説明員講習会開催(19.11.10)



千葉県生涯大学校京葉学園



京葉学園での説明会120名(20.2.13)



京葉学園での説明会120名(20..2.18)



◆ **もみのき薬局**での講習会で説明員 **11名増**。(19.11.10)

◆ 千葉県生涯大学校京葉学園で**説明員募集説明会(計267名)**開催。(20.2.8、13、18)



イベントと登録会

SNOWBANK PAY

＜イベント会場＞
IT FORWARD 2020（東京雪祭）
（20.11.14～15 代々木公園）

千葉骨髓バンク推進連絡会

で登録会と普及啓発

開始前のミーティング



ゲレンデに多くの観客が



スノーボーダーの滑り



登録者が次から次へ



普及啓発活動、グッズ販売



ステージの活動



- ◆登録者 **85** 名、献血者 **271** 名。総責任者 **梅田**
- ◆**千葉**、東京、神奈川、埼玉のボランティア延べ**34**名が協働



東京新都心ライオンズクラブ主催の献血会場で献血併行登録会
(21.3.14 新宿中央公園 水の広場)

開始前のミーティング



献血受付に多くの方が



ライオンズさんのテント



登録者が次から次へ



高層ビル群と献血会場全景



参加者全員で記念撮影



◆登録 21名、献血者 95名。総責任者 梅田
◆千葉、東京、神奈川のボランティア 14名が協働



献血ルームでの献血併行登録会

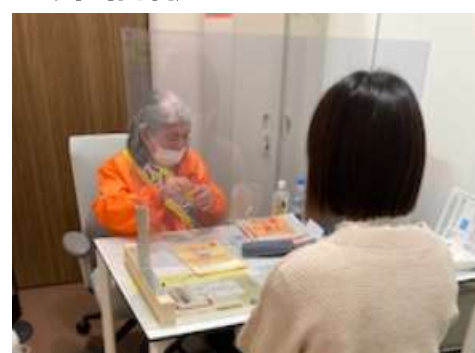
モノレールちば駅献血ルーム(20.7.9、8.6)

松戸献血ルーム(21.1.13) 津田沼献血ルーム(20.11.27)



柏献血ルーム(21.1.26、.27)

船橋献血ルームフェイス(20.11.16、21.2.26)



- ◆コロナ禍で4, 5, 6月は登録会開催なし。
- ◆7~3月は、4~7回/月開催。
- ◆20年度は45回開催。(昨年度は66回)



県市町村役場、保健センターでの献血併行登録会

千葉県庁(21.1.5)



柏市役所(20.8.28)



千葉市役所(20.9.30)



船橋市役所(20.12.16)



浦安市役所(20.10.23)



松戸市役所(20.10.2)



君津市保健福祉センター
(21.1.26)



- ◆コロナ禍で5, 6, 7月は登録会開催なし。
- ◆4, 8~3月は、2~14回/月開催。開催を強化。
- ◆20年度は83回開催。(昨年度は127回)



ショッピングセンターでの献血併行登録会

イオンモール幕張新都心(20.10.25)



ユニモちはら台(20.8.23、9.5、9.6)



イオンタウン
木更津朝日
(20.9.22)

ショッピングセンター
アミリイ (20.9.20)

イオンモール木更津(20.8.14、8.16、9.20)

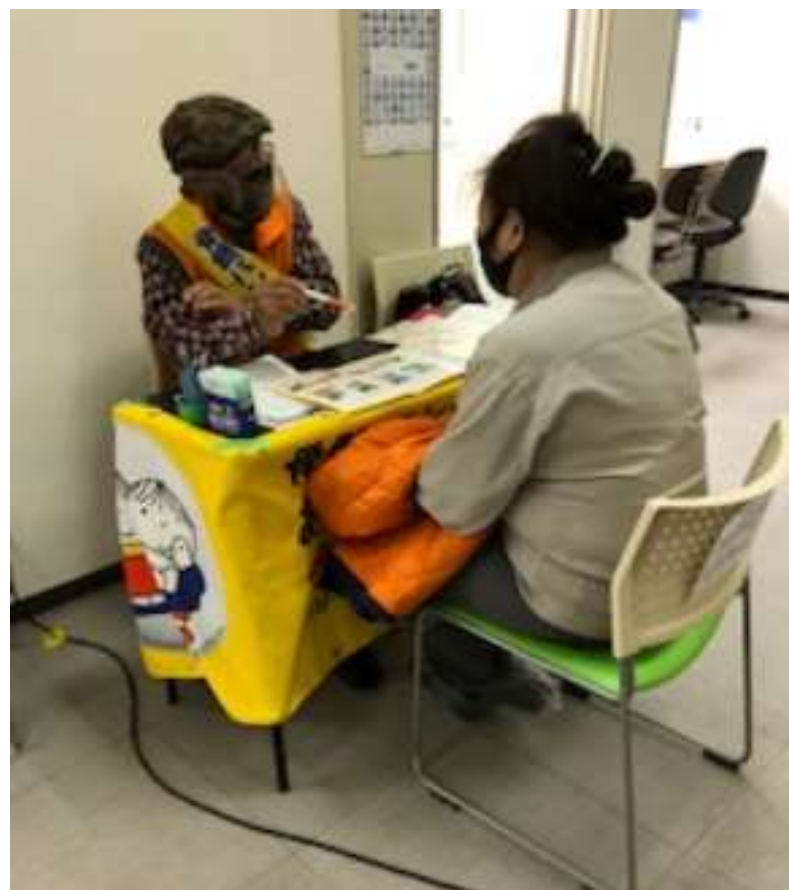


- ◆コロナ禍で4~7月、1,2月は登録会開催なし。
- ◆8~12月,3月は、1~7回/月開催。開催を強化。
- ◆20年度は27回開催。(昨年度は60回)



企業での献血併行登録会

住友化学袖ヶ浦地区(21.1.14、1.15)

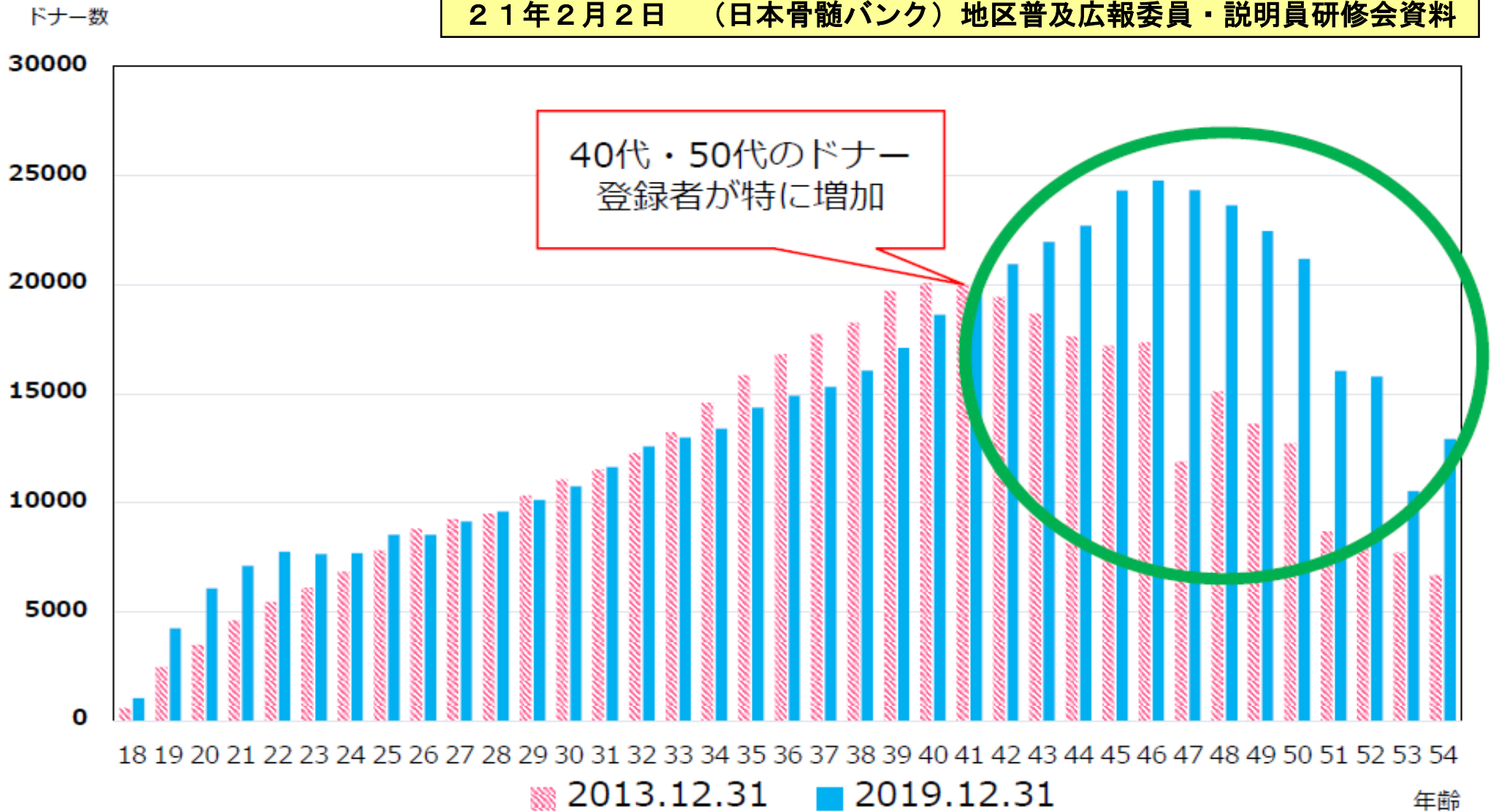


◆コロナ禍で企業の登録会は、20年度は、
1月の3回のみ。(昨年度は17回)



ドナー登録者の年齢比較

21年2月2日 (日本骨髄バンク) 地区普及広報委員・説明員研修会資料



若年層への取り組み強化が必要



ドナーを支える両輪

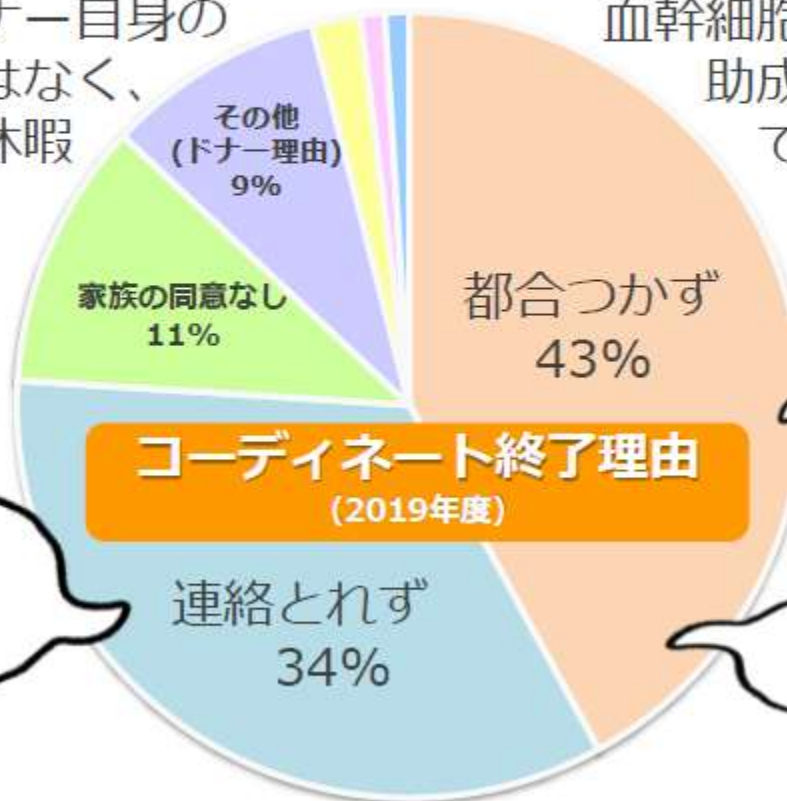
21年2月2日 (日本骨髄バンク) 地区普及広報委員・説明員研修会資料

ドナー休暇制度

ドナーが提供までに要する検査や面談・入院等の日数を、ドナー自身の有給休暇を使用するのではなく、勤務先がその休日を特別休暇として認める制度です。現在、625企業・団体の導入を確認しています。
(※2020年12月9日現在)

ドナー助成制度

骨髄バンクを介して骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーに対して助成金を支給する制度が広がっています。導入している市区町村は全国で735です。
(※2020年11月末日現在)



「育児のため」

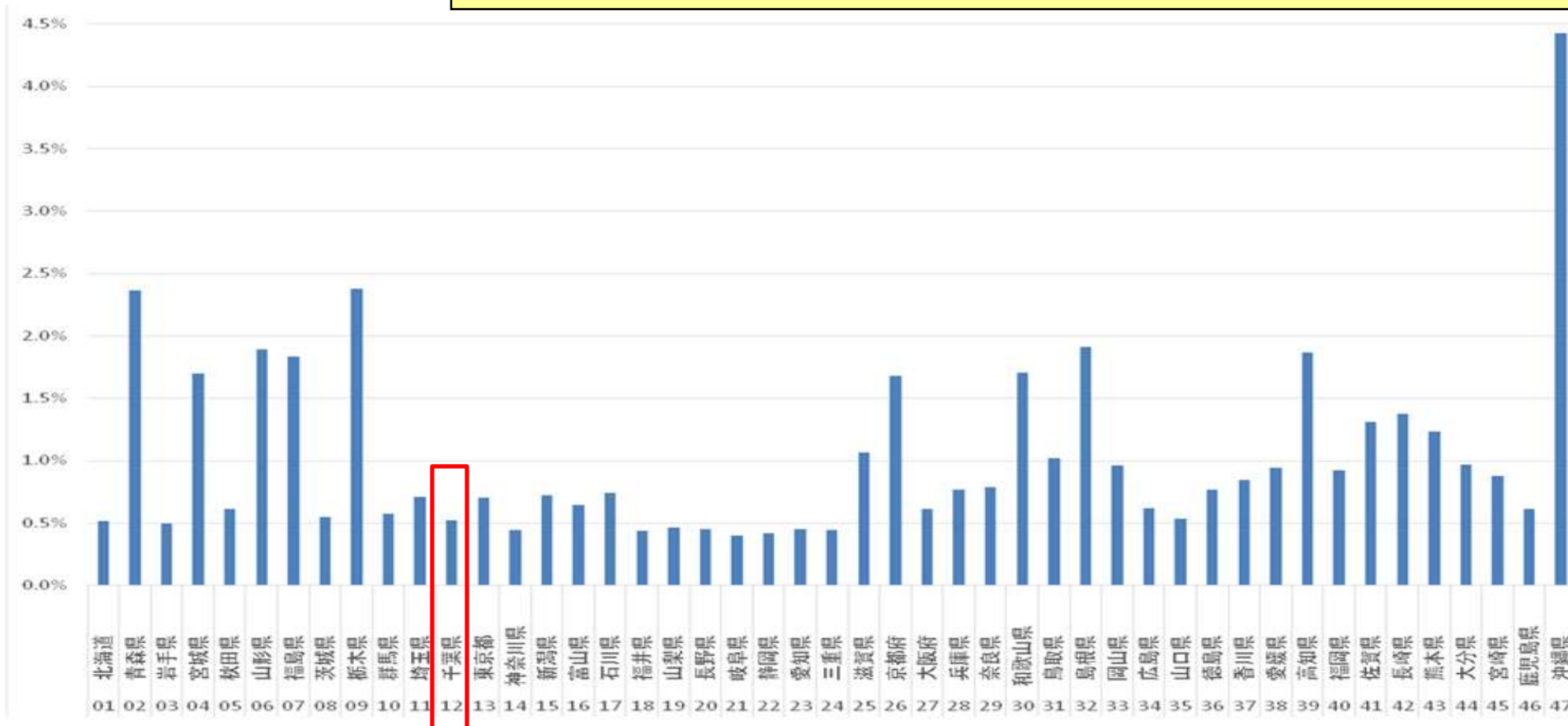
「仕事が忙しくて休めない」

確認の手紙送付や電話をしても連絡がとれない



対象人口に占める若年層(20~30代)ドナーの比率

21年2月2日 (日本骨髓バンク) 地区普及広報委員・説明員研修会資料



出典：総務省・日本赤十字社

◆千葉県は若年層の登録比率がまだまだ低い。

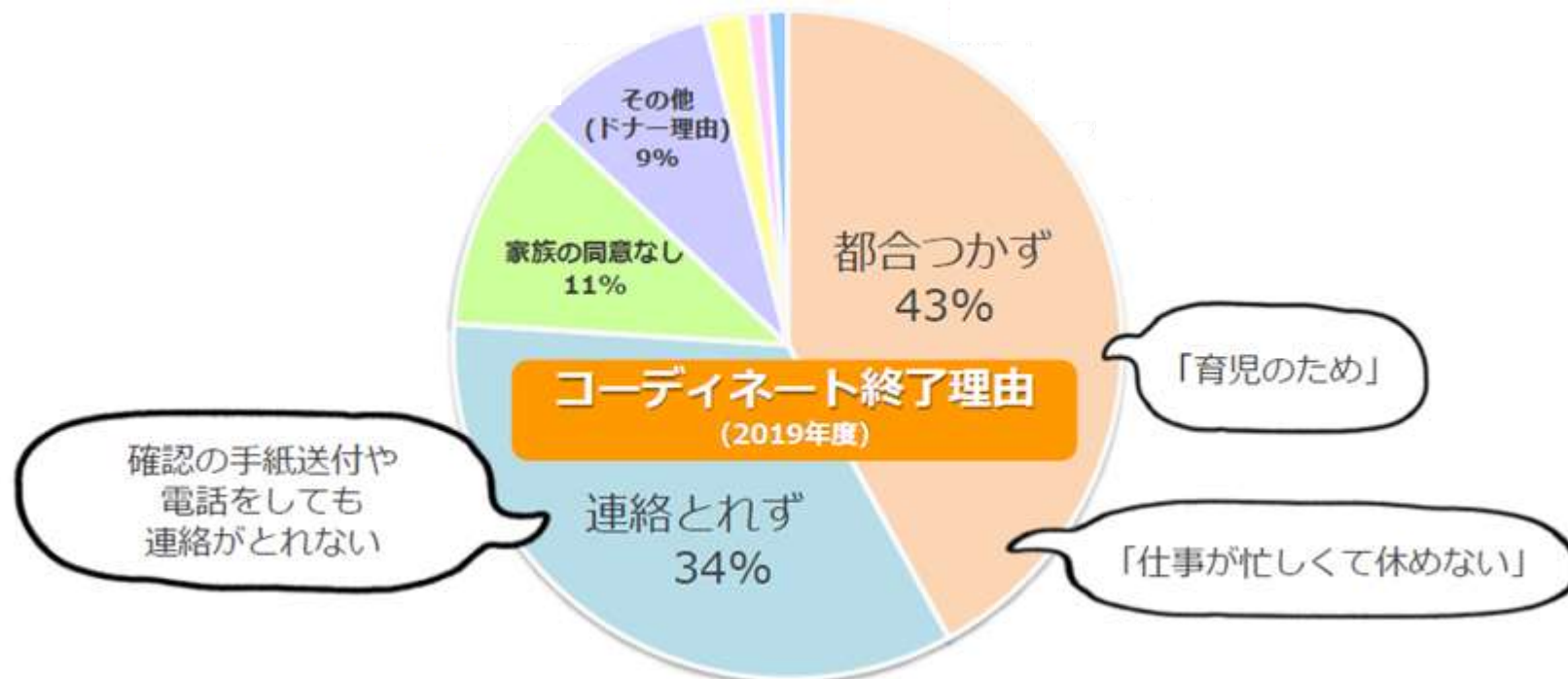


骨髓バンクの今後の課題

課題

骨髓移植を希望した患者さんの**60%弱**しか移植を受けられない。

ドナーの原因





課題への方策

方策(ドナーが原因の対応)

◆都合つかず ⇒ 休めない

ドナー助成制度導入、ドナー休暇制度導入

◆連絡取れず ⇒ ドナーリテンション

登録者の**提供意思**の維持

◆家族の同意なし ⇒ **普及啓発**、広報等の強化

◆その他

*ドナー登録者減(**ドナ一定年増**) ⇒ **登録会増**

***健康理由** ⇒ **若年層ドナー増**

大学での登録会増



千葉県のドナー助成制度の現状①

◆ドナー助成制度とは

平成23年度に新潟県加茂市で初めて導入されて以来、全国の自治体が導入する骨髄提供者を支援するための骨髄移植ドナー支援事業助成金制度。

◆千葉県の助成補助制度の概要

- * 同制度(事業)は、17年8月4日導入され、17年4月に遡って適用された。
- 骨髄・末梢血幹細胞移植の促進のため、①ドナー及び②そのドナーの従事する事業所に対して市町村が助成金を交付した際に、その金額の1/2を補助する制度。

◆千葉県内のドナー助成制度導入の市町村(21年4月15日現在)

- * 54市町村中、50市町が導入。導入率93%。
- * 習志野市: ドナーに10万円/回、ドナーの勤務する会社に5万円/回
- * 船橋市: ドナーに2万円/日(7日上限)、ドナーの勤務する会社に1万円/日(7日上限)

◆千葉県内の最近最近10年間の骨髄提供者数 (概ね人口約12万人当たり1人の提供者)

20年度:61人、19年度:46人、18年度:46人、17年度:52人、16年度:47人、15年度:43人、14年度:55人、13年度:55人、14年度:46人、13年度:44人



千葉県のドナー助成制度の現状②

関東7都県の骨髓バンク・ドナー助成制度導入状況

令和3年4月15日現在

順位	都県	市町村数	ドナー助成制度 導入数	導入率 (%)	県の補助制度導入時期
1	埼玉県	63	全市町村	100	平成26年度から
1	群馬県	35	全市町村	100	平成28年度から
1	栃木県	25	全市町村	100	平成29年度から
4	千葉県	54	49	91	平成29年度から
5	茨城県	44	38	86	平成28年度から
6	東京都	62(23区含む)	50	81	平成27年度から
7	神奈川県	33	21	64	平成30年度から

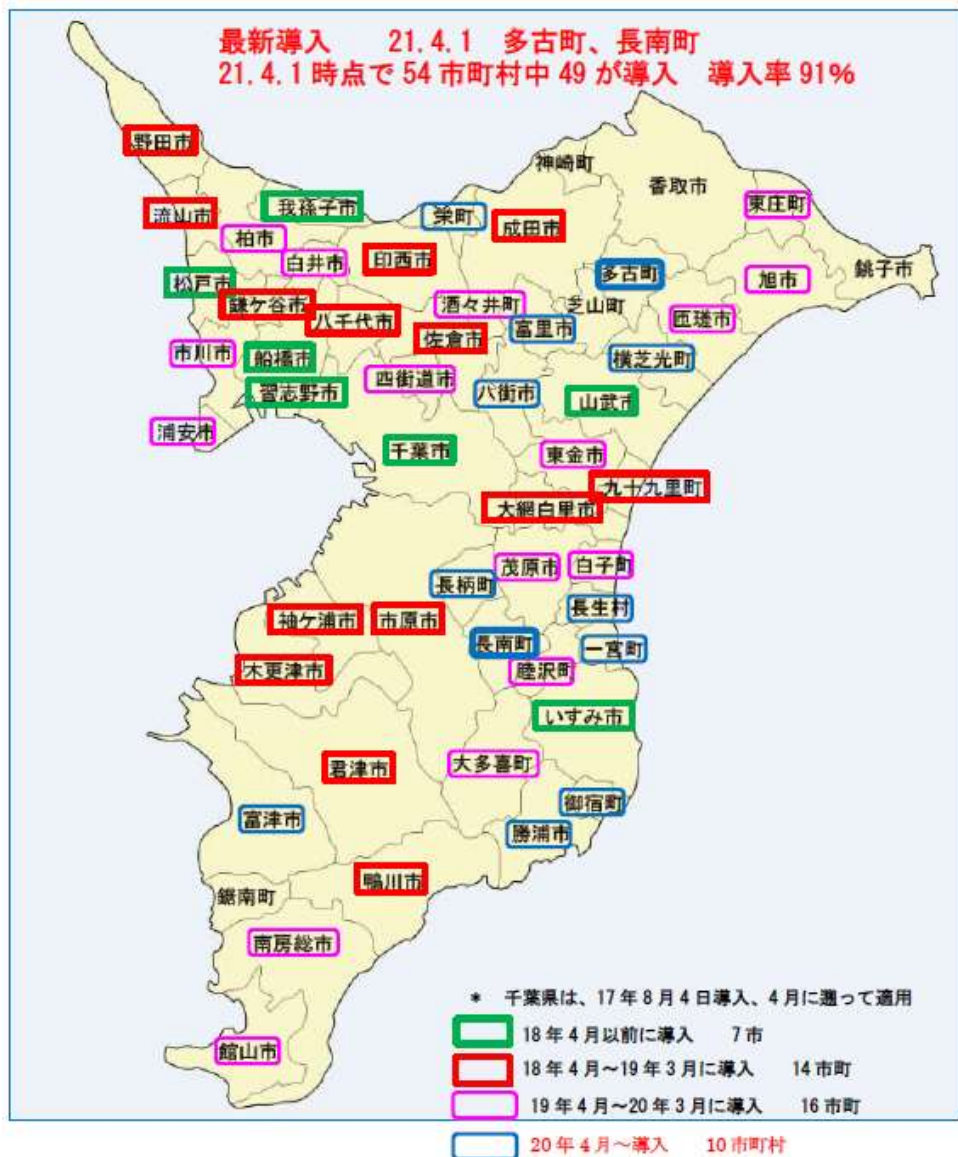
(注) 全国では749市区町村が導入。

- ◆千葉県は、昨年度より**12導入**が増え、導入率が**91%**になった。
- ◆市町村の役所、健康福祉センター等の施設で献血併行登録会を開催したとき、会員が**直接市町村の担当**に導入をお願いしている。
- ◆**県議会議員、市議会議員**に面談し、導入をお願いしている。



千葉県のドナー助成制度の現状③ (21.4.23 時点)

54市町村中49で導入 導入率91%



未導入の市町(5)

神崎町、香取市、
芝山町、銚子市、
鋸南町

(参考)
20年度末(21年3月31日)時点
では、導入は47市町村、未導入
7市町で導入率87%)



千葉県でのドナー休暇制度導入について

◆ドナー休暇制度

骨髓・末梢血幹細胞提供をする場合、提供までに**8回前後**、**平日**の日中に医療機関へ出向きます。その日数を、ドナー自身の有給休暇を使うのではなく、勤務先がその休日を**特別休暇**として認めるのが「ドナー休暇制度」です。

◆ドナー休暇制度導入活動

- * 18年5月に**千葉県知事名**で県内の**経済関係6団体**に「ドナー休暇制度導入の整備・広報」について依頼書を出状頂きました。
- * 18年5月に**薬務課長名**で**県内各商工会議所会頭**に「ドナー休暇制度導入の整備」について依頼書を出状頂きました。
- * 千葉の会では、上記を受けて「**千葉県経営者協会**」を訪問し、導入依頼をしました。その結果同会の**会報442号**に休暇制度の記事が掲載されました。他に「**千葉県中小企業家同友会**」、「**千葉県中小企業団体中央会**」、「**千葉県商工会議所連合会**」を訪ね、導入依頼をしました。
- * 千葉の会では引き続き**県議会議員**、**市議会議員**と面談し、経済関係団体への働き掛けをお願いしています。

◆ドナー休暇制度導入は、**ドナーの環境整備**の観点から国が**19年度より予算事業**として、導入の実態調査や企業訪問への導入依頼等をしている。一般企業の導入率は大企業の**数%**。

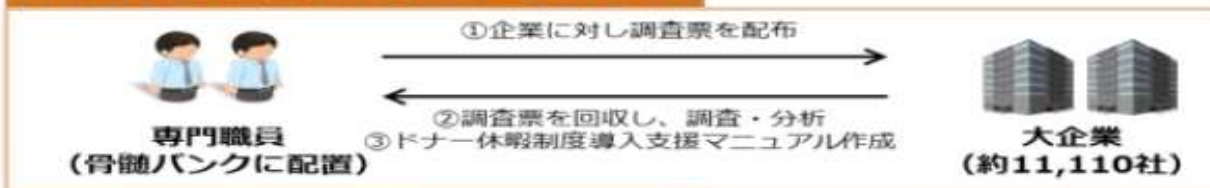


ドナー環境整備（ドナー休暇制度導入）

21年3月3日 第58回（厚生労働省）造血幹細胞移植委員会資料

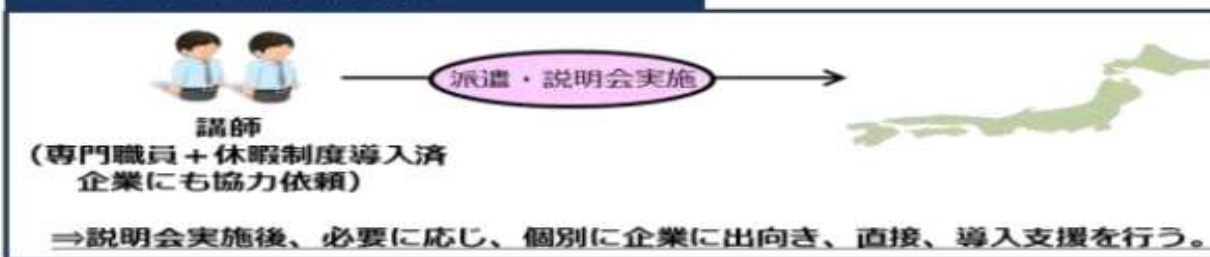
- ドナー登録者が実際にドナー候補となり骨髄等を提供する際には、検査等のために数日間の通院・入院が必要となるため、**働いている方がドナー候補になるには数日間の休暇の取得が必要**となる。
- 現状、ドナー候補として選ばれても、会社の理解が得られないなど、**仕事の都合等を理由にコーディネートを辞退する方が、全体の約3割程度存在**している。
- このため、ドナー登録者が骨髄等を提供しやすい環境整備の一環として、日本骨髓バンクにおいて、**ドナーとなるために必要な休暇を特別休暇として規定すること（ドナー休暇制度）を企業に働きかけ**、また、必要に応じて直接導入支援を行う取組等を行い、コーディネート期間の更なる短縮化を図ることとしている。
- 令和元年度より予算事業として、ドナー休暇制度導入に係る専門職員を日本骨髓バンク内に配置し、経団連等の団体に対して、**実態調査や企業訪問による制度の導入依頼等を実施**している。
- また、経産省及び東京証券取引所が行う「健康経営銘柄」の選定要件に必要な「健康経営度調査」の項目の中に、「**骨髄移植等のドナー休暇制度**」を追加し、企業の健康経営に対する取組を促進するための指標に位置づけることで、企業に対しドナー休暇制度導入の動機付けを図っている。

STEP 1：企業向け実態調査・マニュアル作成



- ・アンケート調査結果により、企業の休暇制度導入にあたっての問題点・課題を整理。
- ・問題点・課題を踏まえ、ドナー休暇制度導入にあたっての導入支援マニュアルを作成

STEP 2：企業向け説明会開催



- ・骨髄等移植の認識向上及び重要性を広めるとともに、休暇制度導入済の企業から講師を派遣し、導入にあたってのプロセスやメリット等を説明いただくことにより、説明会参加企業のドナー休暇制度の導入意欲を促進する。
- ・必要に応じ、個別に企業に出向き直接支援を行うことで、企業の実情に即した導入設計を提案する。



千葉県造血幹細胞移植推進協議会(21.3.8書面)での要望

20年度は、コロナ禍のため**多数の行事が中止や延期、ZOOM開催**になりました。また**献血併行登録会**も回数が**激減**し、特に力を入れている**若年層ドナー募集(大学での開催)**は**ゼロ**でした。コロナが終息しましたら**活動復活に全面的なご支援**をお願い致します。

1. 県内の**ドナー助成制度未導入の7市町**に引き続き**導入を促進**頂きたい。
2. **ドナー休暇制度**導入は、引き続き**県内経済関係団体**へ21年度も働きかけ頂きたい。
3. ドナー**一定年者**が毎年2万人/年 いる対策として、献血併行登録会を多数開催しているが、**説明員手配に苦慮**している。20年度は**説明員研修希望者の紹介**を頂いたが、21年度も**紹介**頂きたい。千葉の会も**高齢化が進んでいる**ことから薬務課で**研修会開催を企画**頂きたい。
4. 薬務課所管に「**千葉県献血推進協議会**」があるが、委員に「**ドナー登録推進**」の**協力要請**をして頂きたい。
5. **献血併行登録会の改善**について引き続き**フォロー**頂きたい。
 - (1) **登録会場の効率運用と改善**
 - ① **若い献血者**が多い献血会場での**登録会開催増**
 - ② **自衛隊、消防学校**での**開催復活**
 - ③ **新たな大学、ショッピングセンター**の開拓
 - (2) **献血時の登録会開催の声掛けの徹底**
6. コロナで中止とした「**骨髓バンクチャリティ コンサートと落語会**」は、今年は**11月27日(土)**に成田市文化芸術センターで行うべく計画している。**広報**で支援願いたい。